

「水道・下水道事業の組織統合」 と 「新たな審議会における審議予定事項」



令和4年2月24日
柏市下水道事業経営委員会

柏市下水道
マスコットキャラクター

れんこ
蓮子ちゃん



目次

1 上下水道事業の組織統合

- ① 概要
- ② 必要性
- ③ 目的, 効果
- ④ 組織体制(案)

2 新たな運営審議会と審議予定事項

- ① 概要
- ② 今後の審議予定事項

1 上下水道事業の組織統合

令和3年12月，市議会での議決により，上下水道事業の組織統合（令和4年4月1日付け）が正式に決まりました。

①概要

- 上下水道局を設置し，両事業を一体的に運営
- 地方公営企業法の全部を適用
 - 市長から独立した企業管理者による運営
（人事，組織編成，契約，財務会計，予算案作成など）
 - 企業会計，料金収入による経営

1 上下水道事業の組織統合

②背景(必要性)

➤ 将来における上下水道の共通課題

- 人口減少や節水による収入減少
- 施設の老朽化による更新費用の増加

⇒経営基盤の強化が必要

(参考)上下水道の組織を統合している団体

中核市:47市 (62市のうち)

県内市:4市 (流山, 八千代, 習志野, 佐倉)

1 上下水道事業の組織統合

③目的, 効果

➤ 公営企業の特徴を活かす

- 本庁組織から独立した事業管理者のもと, 迅速かつ機動的な意思決定

➤ 組織体制の再編による各種効果

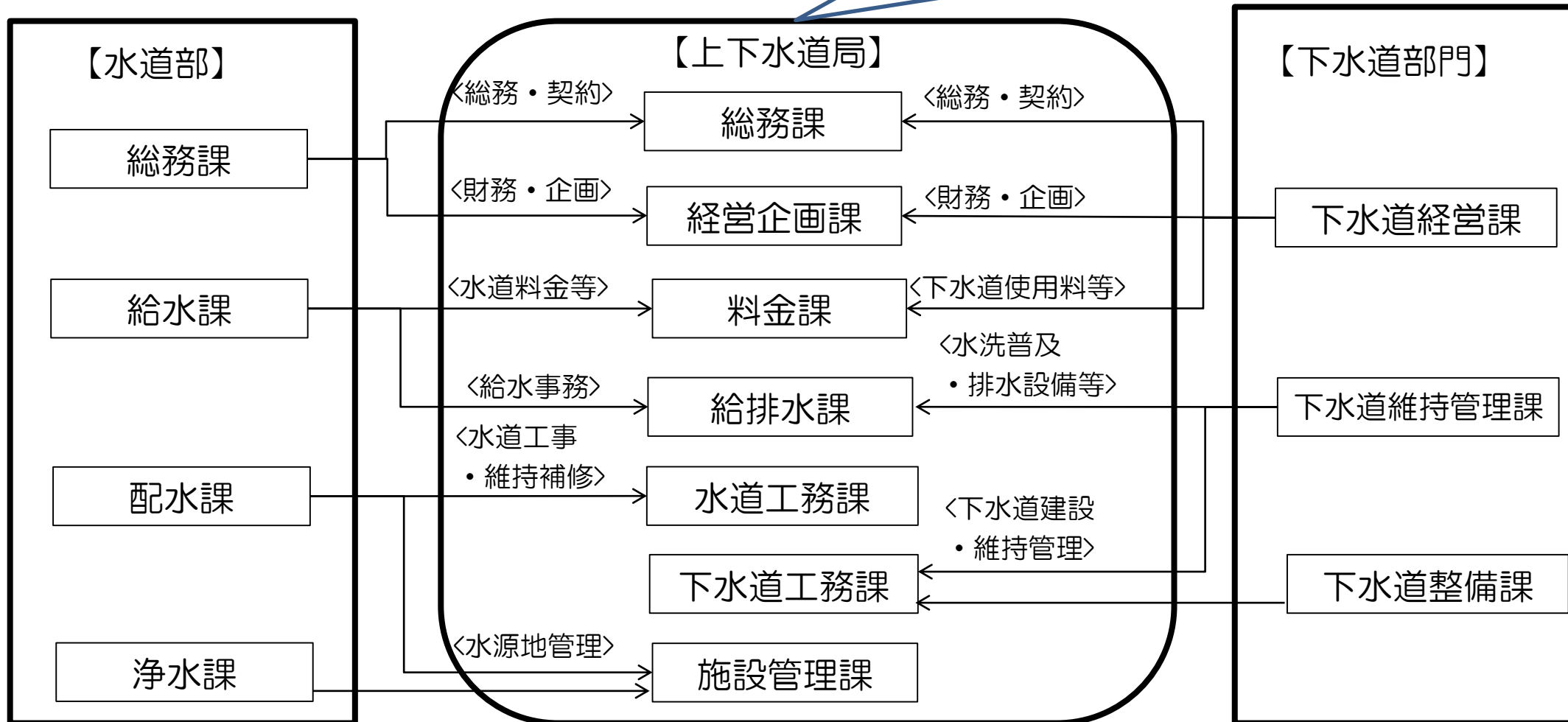
- 専門分野の集約 → 業務の質や効率性の向上, 人材育成効果
- 関係窓口の一元化 → 利便性向上
- 広報, 啓発の一体化 → 情報発信力の向上
- 部門職員数の増加 → 危機管理体制の強化

⇒上記効果のもとに, 「経営基盤の強化」「市民サービスの向上」を進めます。

1 上下水道事業の組織統合

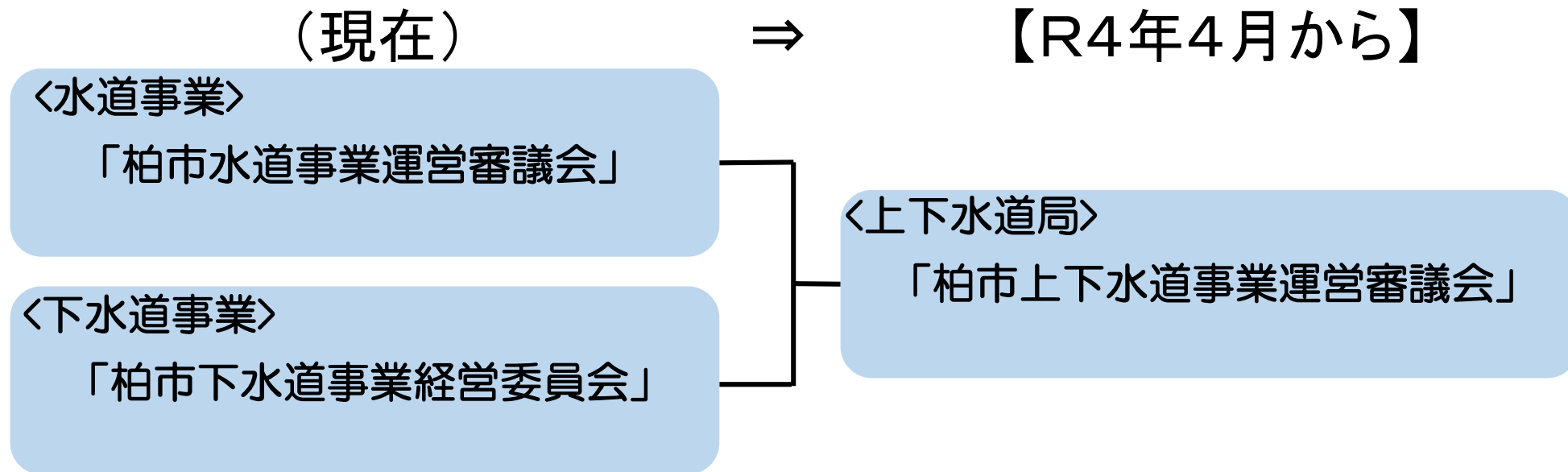
④組織体制(案)

専門分野の集約, 関係窓口の一元化



2 新たな運営審議会と審議予定事項

上下水道事業の組織統合に合わせて、審議会も統合することになります。



2 新たな運営審議会と審議予定事項

①概要

➤ 名称

柏市上下水道事業運営審議会

➤ 所掌

上下水道事業の運営に関する事項について審議

➤ 委員構成

15人(以内)で、次の3区分から選出

・学識経験者 ・関係団体の代表者 ・その他受益者

➤ 任期

2年(再任可) ※1期目は令和4年5月頃からの2年間を予定

2 新たな運営審議会と審議予定事項

(参考)現在の審議会等の状況

柏市水道事業運営審議会

- (ア) 委員数
20名以内(現委員数15名)
 - (イ) 委員構成
 - 市議会議員
 - 学識経験者
 - 公共的団体等の役員
 - 行政連絡員および町会等の役員
 - その他受益者
 - (ウ) 任期
2年とし、再任を妨げない。
委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - (エ) その他
会長および副会長を各1名置く。
- ※現委員の任期(委嘱期間)
令和2年8月1日～令和4年7月31日

柏市下水道事業経営委員会

- (ア) 委員数
15人以内(現委員数15人)
 - (イ) 委員構成
 - 学識経験者
 - 下水道事業の関係団体を代表する者
 - その他市長が必要と認める者
 - (ウ) 任期
2年とし、再任を妨げない。
委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - (エ) その他
委員長および副委員長を各1人置く。
- ※現委員の任期(委嘱期間)
令和2年10月17日
～令和4年10月16日

※現在の委嘱期間は、令和4年3月31日までに変更(短縮)となります。

⇒新たな審議会委員への就任のお願いは、今後4月までを目途に進めさせていただきます。

2 新たな運営審議会と審議予定事項

②今後の審議予定事項

これまでの経営委員会における重点審議事項を、新たな審議会でも引き続き議論いただくこととなります。

②-1

定例審議事項(年2回)

- 新年度予算事業, 前年度事業報告(5~6月)
- 前年度決算報告, 経営計画の進捗(11~12月)

2 新たな運営審議会と審議予定事項

②-2

随時審議事項＝重点課題等

ア 経営計画の策定

- ・ 次回はR6年度頃から審議予定

イ 使用料改定(資料2)

- ・ R3. 2. 22経営委員会答申に基づく検討

ウ 老朽化対応

- ・ 管路包括委託(資料3), スtockマネジメント

エ 浸水対策

- ・ 雨水管の計画的な整備, 施設の耐水化

2 新たな運営審議会と審議予定事項

②-2

随時審議事項(重点課題等)

(つづき)

オ 震災対策

- ・ マンホールトイレ整備(資料4), 施設の耐震化, BCP策定

カ 先進的な取り組みや知見の吸収

- ・ B-DASH(資料5), 下水熱, スマートメーター, 下水疫学, 広域化など

キ その他

- ・ 流域下水道負担金の見通し, 大型事業の進捗など

委員の皆様へ

今回が、柏市下水道事業経営委員会の最終開催となります。

柏市が下水道事業に企業会計を導入した平成26年度の第1回開催から8年が経過しました。

その間、委員の皆様のご協力により、中長期経営計画の新規策定や改定、また、管路施設包括維持管理業務委託の開始などの大きな業務を進めることができました。

誠にありがとうございました。

今後も課題は山積しておりますので、異なるお立場からのご指導をよろしくお願いいたします。

令和4年2月

柏市下水道部門職員 一同